

「科学の甲子園」県大会連覇、表彰式 酒田東 全国へ意気込む



第12回科学の甲子園県大会で優勝した酒田東高のメンバー
＝酒田市・同校(撮影時にマスクを外す)

科学好きな高校生が知識を競う「第12回科学の甲子園」県大会で、酒田東高チームが連覇を果たし、表彰式が30日、同校で行われた。2年生8人によるチームは本県代表として、来年3月に茨城県で開催される全国大会に出場する。

県大会は県教育委員会が主催し、県内の17校がエントリーした。理科、数学、情報に関する筆記競技を各校で行ったほか、10月23日には実技競技に臨んだ。モーターでプロペラを回し、風力で走行する車の製作技術と、1・2校コースを往復するタイムを競った。往復できない学校が多か

った中、同校は完走に成功。実技3位、筆記6位で、総合2位の長井高を抑えて2年連続の頂点に立った。

表彰式では、県教育センターの樋渡美千代副所長が生徒に賞状と盾、メダルを手渡し「全国大会をプレッシャーに感じず、科学を楽しむんでほしい」と激励した。

(井上萌々子)

山形新聞(令和4年12月1日 木曜日)より転載